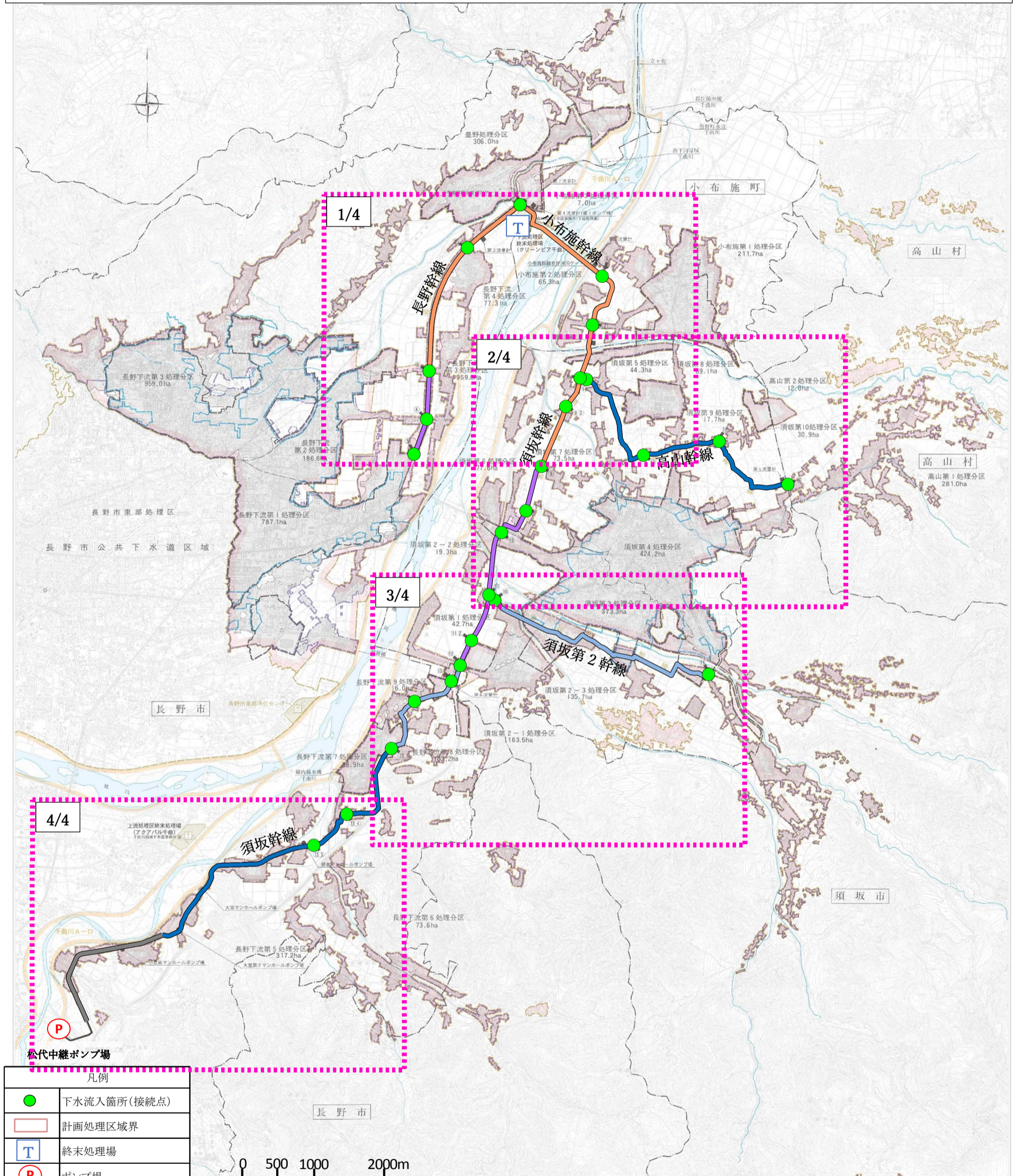


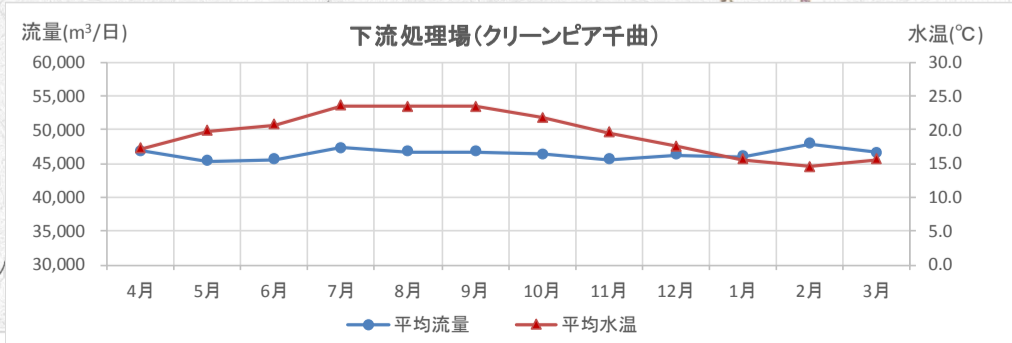
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (冬季 温度差利用5K) 分割表示図



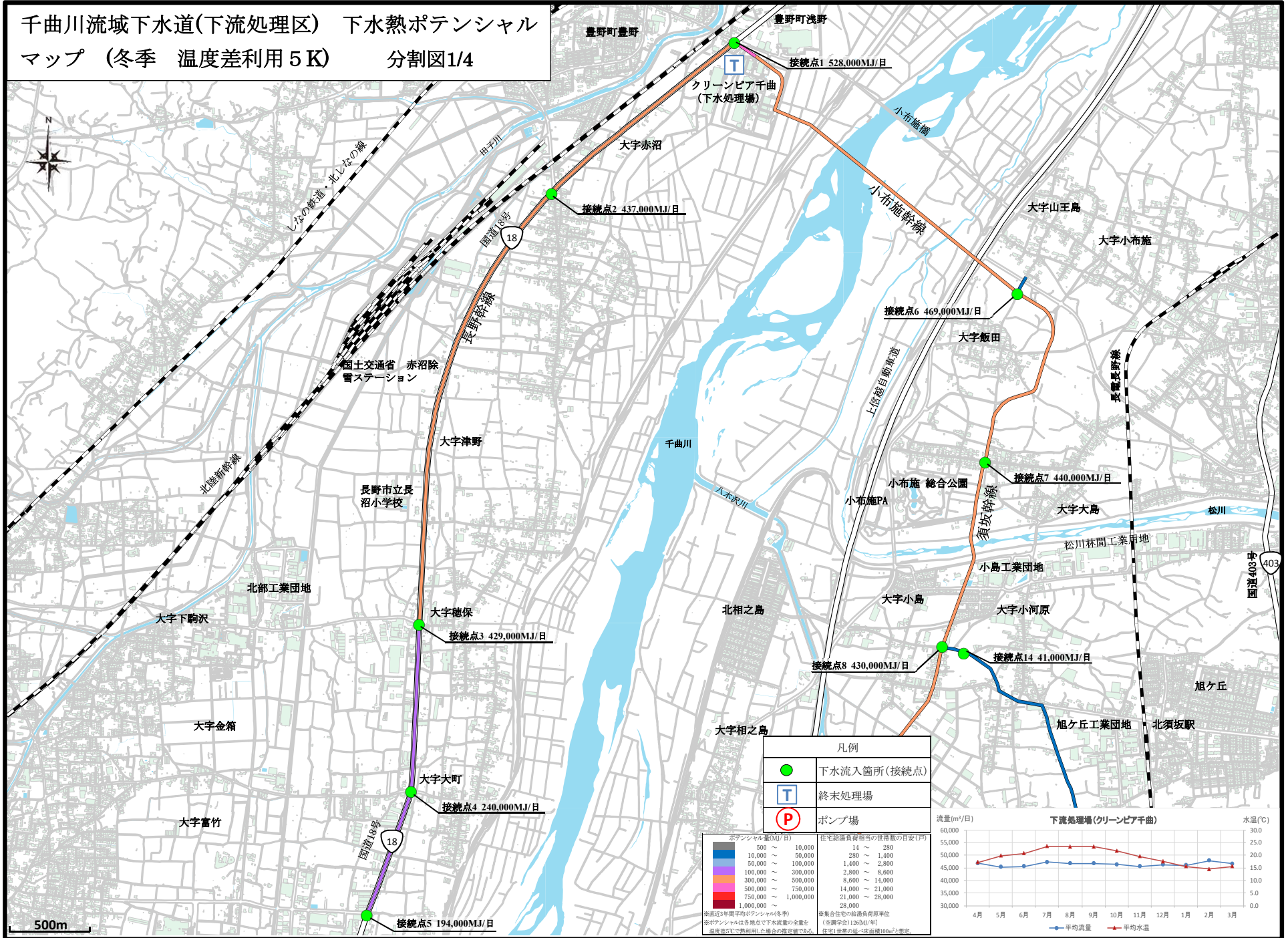
凡例	
●	下水流入箇所(接続点)
□	計画処理区域界
T	終末処理場
P	ポンプ場

ポテンシャル量(MJ/日)		住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)	
500 ~	10,000	14 ~	280
10,000 ~	50,000	280 ~	1,400
50,000 ~	100,000	1,400 ~	2,800
100,000 ~	300,000	2,800 ~	8,600
300,000 ~	500,000	8,600 ~	14,000
500,000 ~	750,000	14,000 ~	21,000
750,000 ~	1,000,000	21,000 ~	28,000
1,000,000 ~		28,000	

※最近3年間平均ポテンシャル(冬季)
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。
 ※集合住宅の給湯負荷原単位(空調学会)126[MJ/年]
 住宅1世帯の延べ床面積100㎡と想定。



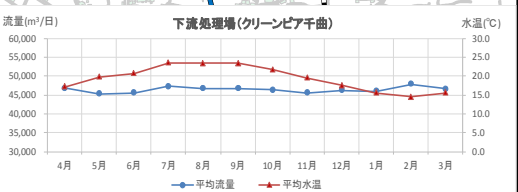
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (冬季 温度差利用 5 K) 分割図1/4



凡例	
●	下水流入箇所(接続点)
T	終末処理場
P	ポンプ場

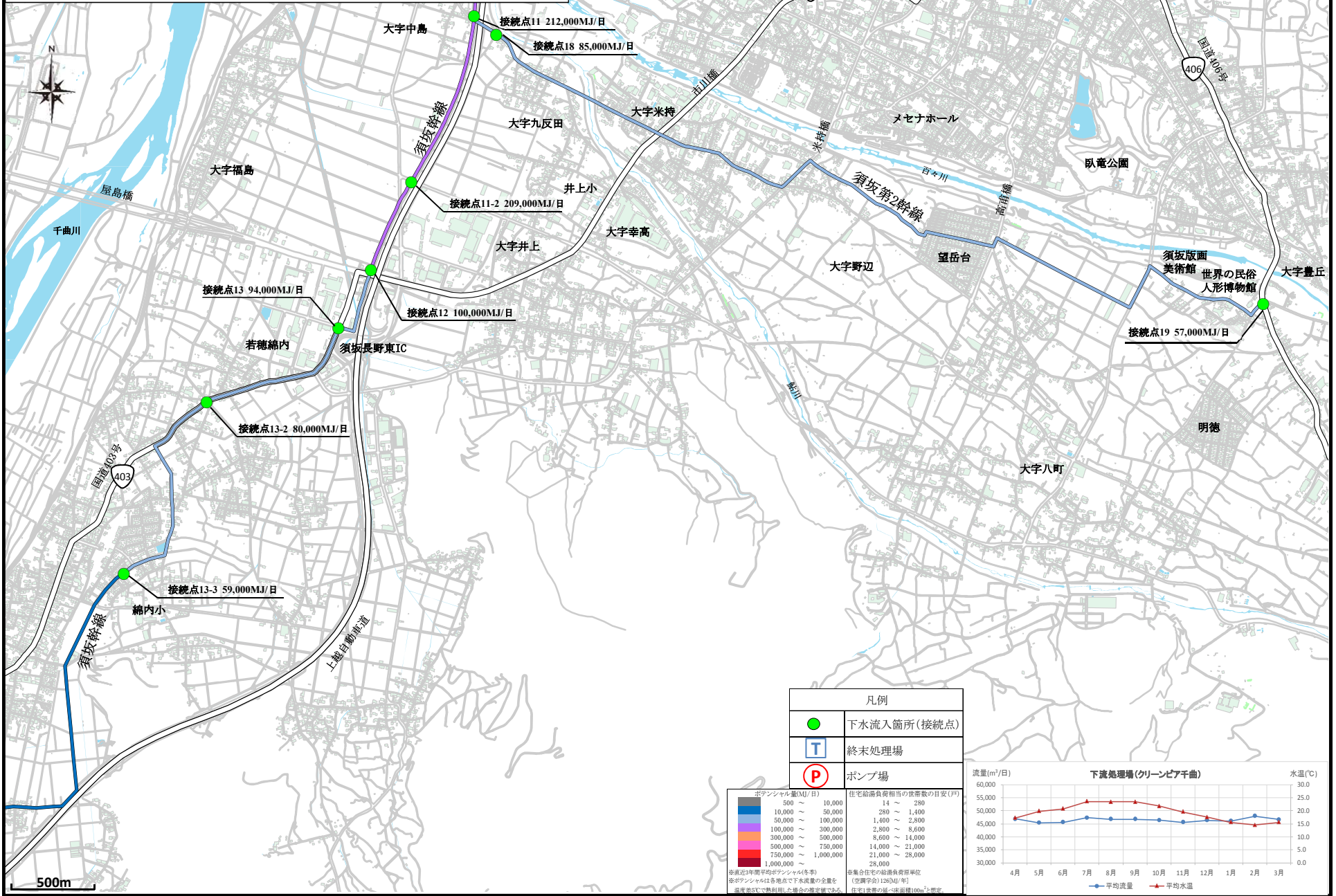
ポテンシャル量(MJ/日)	住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)
500 ~ 10,000	14 ~ 280
10,000 ~ 50,000	280 ~ 1,400
50,000 ~ 100,000	1,400 ~ 2,800
100,000 ~ 300,000	2,800 ~ 8,600
300,000 ~ 500,000	8,600 ~ 14,000
500,000 ~ 750,000	14,000 ~ 21,000
750,000 ~ 1,000,000	21,000 ~ 28,000
1,000,000 ~	28,000

※東近3年間の平均ポテンシャル(冬季)
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を(空調季)126MJ/戸
 ※ポテンシャルは、各地点の給湯負荷(冬季)を(空調季)126MJ/戸(住宅)1世帯の給湯負荷(冬季)と想定



500m

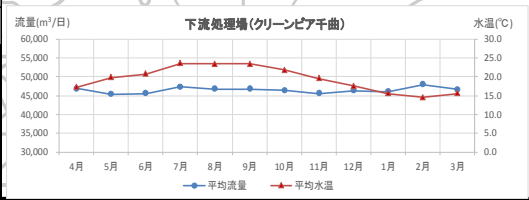
千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (冬季 温度差利用5K) 分割図3/4



凡例	
●	下水流入箇所(接続点)
T	終末処理場
P	ポンプ場

ポテンシャル量(MJ/日)	住宅給湯負荷相当の世帯数の目安(戸)
500 ~ 10,000	14 ~ 280
10,000 ~ 50,000	280 ~ 1,400
50,000 ~ 100,000	1,400 ~ 2,800
100,000 ~ 300,000	2,800 ~ 8,600
300,000 ~ 500,000	8,600 ~ 14,000
500,000 ~ 750,000	14,000 ~ 21,000
750,000 ~ 1,000,000	21,000 ~ 28,000
1,000,000 ~	28,000

※最近3年平均ポテンシャル(冬季)
 ※ポテンシャルは各地で下水流量の全量を
 標準5°Cで熱利用した場合の想定値である
 ※集合住宅の給湯負荷原単位
 (空調学会)128(MJ/年)
 (住宅)世帯の延べ床面積100㎡と想定



千曲川流域下水道(下流処理区) 下水熱ポテンシャルマップ (冬季 温度差利用5K) 分割図4/4

